別紙１

肺移植希望者（レシピエント）選択基準　新旧対照表

改　正　後	改　正　前
肺移植希望者（レシピエント）選択基準 １．適合条件 （１）ＡＢＯ式血液型 ＡＢＯ式血液型の一致（identical）及び適合（compatible）の待機者を候補者とする。 （２）肺の大きさ 肺の大きさは臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢区分に応じ、下記の方法で評価する。 １）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳以上の場合 （<予測ＶＣＤ>[注 1)]／<予測ＶＣＲ>[注 2)]－１）×100 の値（%）で判断する。 ①　片肺移植の場合　－30%以上 ②　両肺移植の場合　－30%以上 注１）予測ＶＣＤ：臓器提供者（ドナー）の予測肺活量 注２）予測ＶＣＲ：移植希望者（レシピエント）の予測肺活量 予測肺活量の計算式	肺移植希望者（レシピエント）選択基準 １．適合条件 （１）ＡＢＯ式血液型 ＡＢＯ式血液型の一致（identical）及び適合（compatible）の待機者を候補者とする。 （２）肺の大きさ 肺の大きさは臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢区分に応じ、下記の方法で評価する。 １）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳以上の場合 （<予測ＶＣＤ>[注 1)]／<予測ＶＣＲ>[注 2)]－１）×100 の値（%）で判断する。 ②　片肺移植の場合　－30%以上 ②　両肺移植の場合　－30%以上 注３）予測ＶＣＤ：臓器提供者（ドナー）の予測肺活量 注４）予測ＶＣＲ：移植希望者（レシピエント）の予測肺活量 予測肺活量の計算式

（男性） 予測肺活量（L）＝0.045× 身長（cm）－0.023×年齢－2.258 （女性） 予測肺活量（L） ＝0.032× 身長（cm）－0.018×年齢－1.178 ２）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳未満の場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。 ① 片肺移植の場合 －12%以上 ② 両肺移植の場合 －12%以上 ３）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢が１）又は２）の場合に該当しない場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。 ① 片肺移植の場合 －12%以上 ② 両肺移植の場合 －12%以上	（男性） 予測肺活量（L）＝0.045× 身長（cm）－0.023×年齢－2.258 （女性） 予測肺活量（L） ＝0.032× 身長（cm）－0.018×年齢－1.178 ２）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳未満の場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。 ② 片肺移植の場合 －12%以上 ② 両肺移植の場合 －12%以上 ３）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢が１）又は２）の場合に該当しない場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。 ② 片肺移植の場合 －12%以上 ② 両肺移植の場合 －12%以上
（３）前感作抗体 ダイレクト・クロスマッチを実施し、陰性であることを確認する。 パネルテストが陰性の場合、ダイレクト・クロスマッチは省略することができる。	（３）前感作抗体 ダイレクト・クロスマッチを実施し、陰性であることを確認する。 パネルテストが陰性の場合、ダイレクト・クロスマッチは省略することができる。

（４）ＣＭＶ抗体 ＣＭＶ抗体陰性の移植希望者（レシピエント）に対しては、ＣＭＶ抗体陰性の臓器提供者（ドナー）が望ましい。	（４）ＣＭＶ抗体 ＣＭＶ抗体陰性の移植希望者（レシピエント）に対しては、ＣＭＶ抗体陰性の臓器提供者（ドナー）が望ましい。
（５）ＨＬＡ型 当面、選択基準にしないが、必ず検査し、登録する。	（５）ＨＬＡ型 当面、選択基準にしないが、必ず検査し、登録する。
（６）虚血許容時間 臓器提供者（ドナー）の肺を摘出してから８時間以内に血流再開することが望ましい。	（６）虚血許容時間 臓器提供者（ドナー）の肺を摘出してから８時間以内に血流再開することが望ましい。
２．優先順位 適合条件に合致する移植希望者（レシピエント）が複数存在する場合には、優先順位は、以下の順に勘案して決定する。	２．優先順位 適合条件に合致する移植希望者（レシピエント）が複数存在する場合には、優先順位は、以下の順に勘案して決定する。
（１）親族 臓器の移植に関する法律第６条の２の規定に基づき、親族に対し臓器を優先的に提供する意思が表示されていた場合には、当該親族を優先する。	（１）親族 臓器の移植に関する法律第６条の２の規定に基づき、親族に対し臓器を優先的に提供する意思が表示されていた場合には、当該親族を優先する。
（２）臓器提供者（ドナー）が 18 歳未満の場合は、レシピエント選択時 18 歳未満である移植希望者（レシピエント）を優先する。	（新設）

（３）肺の大きさ 臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢区分に応じ、次の１）から３）でそれぞれ定める範囲に該当する者を優先する。 １）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳以上の場合 （<予測ＶＣＤ>／<予測ＶＣＲ>－１）×100 の値（%）で判断する。 ①　片肺移植の場合　－30～30% ②　　両肺移植の場合　－30～30% ２）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳未満の場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。 ①　片肺移植の場合　－12%～15% ②　　両肺移植の場合　－12%～12% ３）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢が１）又は２）の場合に該当しない場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。	（２）肺の大きさ 臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢区分に応じ、次の１）から３）でそれぞれ定める範囲に該当する者を優先する。 １）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳以上の場合 （<予測ＶＣＤ>／<予測ＶＣＲ>－１）×100 の値（%）で判断する。 ①　片肺移植の場合　－30～30% ②　　両肺移植の場合　－30～30% ２）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）がいずれも１８歳未満の場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。 ①　片肺移植の場合　－12%～15% ②　　両肺移植の場合　－12%～12% ３）臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢が１）又は２）の場合に該当しない場合 （<臓器提供者（ドナー）の身長>／<移植希望者（レシピエント）の身長>－１）×100 の値（%）で判断する。

①　片肺移植の場合　－12%～15% ②　　両肺移植の場合　－12%～12%	①　片肺移植の場合　－12%～15% ②　　両肺移植の場合　－12%～12%
（４）ＡＢＯ式血液型 ＡＢＯ式血液型の一致（identical）する者を適合（compatible）する者より優先する。	（３）ＡＢＯ式血液型 ＡＢＯ式血液型の一致（identical）する者を適合（compatible）する者より優先する。
（５）待機期間 待機期間の長い者を優先する。	（４）待機期間 待機期間の長い者を優先する。
（６）肺の大きさ（臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢） １.（２）の１）又は２）の場合を優先する。	（５）肺の大きさ（臓器提供者（ドナー）及び移植希望者（レシピエント）の年齢） １.（２）の１）又は２）の場合を優先する。
（７）術式による優先順位 術式は、片肺移植、両肺移植の２種類とし、第１術式、第２術式の２つまで登録可能とする。 術式による優先順位は次のとおりとする。 １）　臓器提供者（ドナー）の両肺が利用できる場合であり、第１優先順位の選択を行った結果、 ①　第１術式として両肺移植を希望している者（レシピエント）が、第１優先順位となれば、当該両肺移植	（６）術式による優先順位 術式は、片肺移植、両肺移植の２種類とし、第１術式、第２術式の２つまで登録可能とする。 術式による優先順位は次のとおりとする。 １）　臓器提供者（ドナー）の両肺が利用できる場合であり、第１優先順位の選択を行った結果、 ①　第１術式として両肺移植を希望している者（レシピエント）が、第１優先順位となれば、当該両肺移植

希望者（レシピエント）を選択する。 ② 第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が第１優先順位となれば、第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）であって次の順位に位置する者とそれを分けあうこととする。次順位に位置する第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が選択されない場合には、第２術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）の中で優先順位の高い者と分け合うこととする。 ③ 第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が第１優先順位となり、第１術式、第２術式を考慮しても片肺移植希望者（レシピエント）が１名のみである場合、 ○当該片肺移植希望者（レシピエント）が第２術式として両肺移植を希望していれば、当該移植希望者（レシピエント）を選択し（注１）、 ○当該片肺移植希望者（レシピエント）が第２術式として両肺移植を希望していなければ、両肺移植希望者（レシピエント）の中で優先順位の高い者を選択する（注２）。ただし、当該片肺移植希望者（レシピエントが優先すべき親族であるときには、当該片肺移植希望者（レシピエント）を優先する。	希望者（レシピエント）を選択する。 ② 第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が第１優先順位となれば、第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）であって次の順位に位置する者とそれを分けあうこととする。次順位に位置する第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が選択されない場合には、第２術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）の中で優先順位の高い者と分け合うこととする。 ③ 第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が第１優先順位となり、第１術式、第２術式を考慮しても片肺移植希望者（レシピエント）が１名のみである場合、 ○当該片肺移植希望者（レシピエント）が第２術式として両肺移植を希望していれば、当該移植希望者（レシピエント）を選択し（注１）、 ○当該片肺移植希望者（レシピエント）が第２術式として両肺移植を希望していなければ、両肺移植希望者（レシピエント）の中で優先順位の高い者を選択する（注２）。ただし、当該片肺移植希望者（レシピエントが優先すべき親族であるときには、当該片肺移植希望者（レシピエント）を優先する。

（注１） 当該移植希望者（レシピエント）は必ずしも両肺移植を受ける必要はない。 （注２） この場合に限り、術式を優先し、片肺移植希望者（レシピエント）より両肺移植希望者を優先する。	（注１） 当該移植希望者（レシピエント）は必ずしも両肺移植を受ける必要はない。 （注２） この場合に限り、術式を優先し、片肺移植希望者（レシピエント）より両肺移植希望者を優先する。
２） 臓器提供者(ドナー)の片肺のみが利用できる場合には、第１術式として片肺移植を希望している者(レシピエント）の中から優先順位の高い者を選択する。第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が選択されない場合には、第２術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）の中から優先順位の高い者を選択する。	２） 臓器提供者(ドナー)の片肺のみが利用できる場合には、第１術式として片肺移植を希望している者(レシピエント）の中から優先順位の高い者を選択する。第１術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）が選択されない場合には、第２術式として片肺移植を希望している者（レシピエント）の中から優先順位の高い者を選択する。
３） １)、２）の結果、ＡＢＯ式血液型が一致する移植希望者（レシピエント）が選択されない場合、虚血許容時間内にあり、ＡＢＯ式血液型が適合するものについて１)、２）と同様の手順により移植希望者（レシピエント）を選択する。	３） １)、２）の結果、ＡＢＯ式血液型が一致する移植希望者（レシピエント）が選択されない場合、虚血許容時間内にあり、ＡＢＯ式血液型が適合するものについて１)、２）と同様の手順により移植希望者（レシピエント）を選択する。
３．その他 （１）臓器提供者（ドナー）又は移植希望者（レシピエント）が６	３．その他 （１）臓器提供者（ドナー）又は移植希望者（レシピエント）が６

歳以上１８歳未満の場合、その予測肺活量については、以下の計算式を参考にすることができる。 予測肺活量の計算式（６歳以上１８歳未満の場合） （男性）予測肺活量(L)＝2.108－0.1262×年齢＋0.00819×年齢^{2}-3.118×身長（m）＋2.553×身長（m）^{2} （女性）予測肺活量（L）＝1.142＋0.00168×年齢^{2}－2.374×身長（m）＋2.116×身長（m）^{2}	歳以上１８歳未満の場合、その予測肺活量については、以下の計算式を参考にすることができる。 予測肺活量の計算式（６歳以上１８歳未満の場合） （男性）予測肺活量(L)＝2.108－0.1262×年齢＋0.00819×年齢^{2}-3.118×身長（m）＋2.553×身長（m）^{2} （女性）予測肺活量（L）＝1.142＋0.00168×年齢^{2}－2.374×身長（m）＋2.116×身長（m）^{2}
（２）基礎疾患、重症度などによる医学的緊急度は、将来考慮されるべきである。 また、この基準は実績を踏まえて見直しを行う必要がある。	（２）基礎疾患、重症度などによる医学的緊急度は、将来考慮されるべきである。 また、この基準は実績を踏まえて見直しを行う必要がある。